

課題

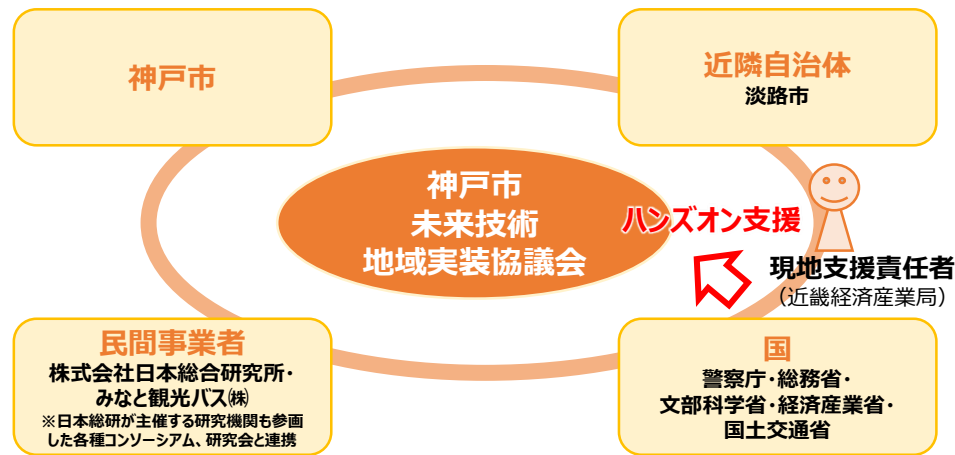
- 神戸市では、人口減少や高齢化の進展による公共交通の需要減少が課題であり、特に、計画的開発団地における人口減少や若年層の流出が顕著
- バス運転手不足等による公共交通の持続可能性、多様化する市民の移動ニーズへの対応が課題

<北区筑紫が丘>



写真：神戸市

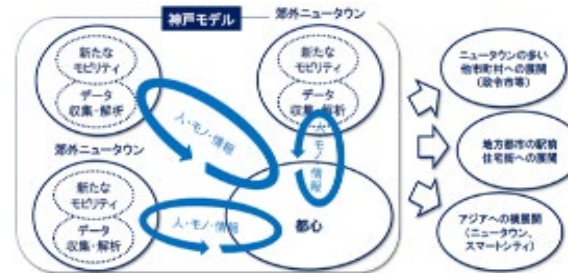
推進体制



課題解決に向けた取組

郊外の計画的開発団地への自動運転モビリティ導入

- 計画的開発団地（北区筑紫が丘・広陵町・小倉台・桜森町）を対象に、住民主体で自動化された車両によるラストマイル移動サービスの実装、ビッグデータを用いた市民の移動ニーズにあった公共交通の再編を進め、住み継がれるまちの実現を目指す
- 各種コンソーシアム・研究会が中心となり、主に下記について検証を実施
 - ・安価で安全かつ円滑な自動運転技術・機能の開発に向けた実証
 - ・移動サービスのほか、日常利用可能なサービスの実証や、MaaSアプリ等の開発、キャッシュレス決済等の各種サービスの実証
 - ・以下三層に分けられた団体が連携するモデルが有効であるという仮説検証
 - 第一層：地域移動を自助・共助で確保したい住民主体のNPO
 - 第二層：ラストマイル移動サービスの運行を担う地域交通事業者
 - 第三層：必要システムやサービスの提供者
 - ・自動化の在り方の検討・定型化および技術実証の実施
- 将来的には複数の郊外の計画的開発団地へ展開し、地域活力を高める「神戸モデル」を構築、さらには全国・海外への横展開を検討



資料：(株)日本総合研究所提供

2021年度の
主な取組

- (1) ラストマイル移動サービス・日常生活に利用可能なサービス等の検証
- (2) 自動運転移動サービスの実装に向けた検討・検証

取組内容

(1) ラストマイル移動サービス・日常生活に利用可能なサービス等の検証 (2020~2021年度)

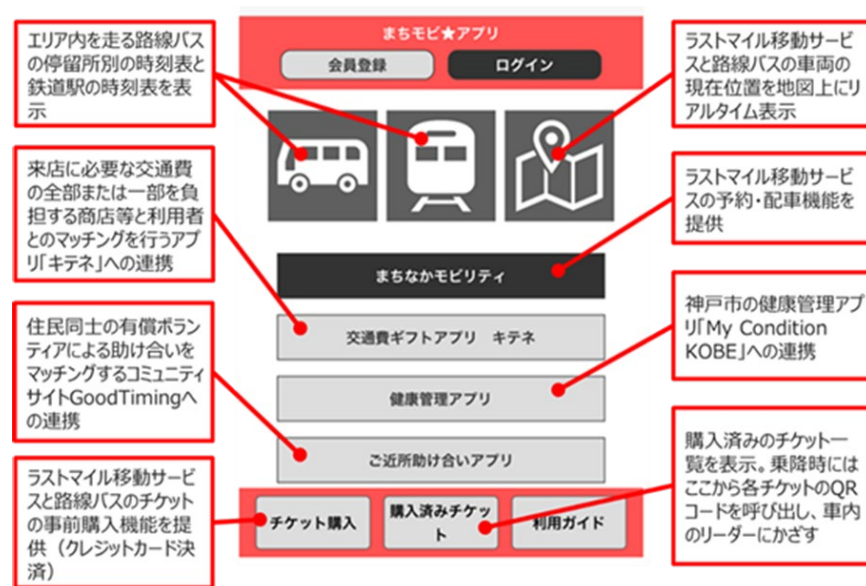
【実証の目的】

- 持続可能なサービスの確立を目指し、アプリを介したラストマイル移動サービスや日常生活に利用可能な様々なサービスの検証、ラストマイル移動サービスの有償化による事業採算性等の検証を実施
- 地域住民の有志で設立したNPO法人が、説明会の開催や会員募集など、主体的に運営に参加

【実証の概要】

期間 : 2021年1月12日~7月30日 (平日のみ)
 運行時間 : 8時30分~19時30分
 利用者 : 筑紫が丘、広陵町、小倉台、桜森町の住民
 運行形態 : アプリまたは電話で呼び出すオンデマンド乗合サービス
 ※道路運送法第21条による乗合運行
 ※定ルート走行 (乗降ポイントは地域内の78箇所)
 車両 : 普通乗用車2台 (乗客定員各3名により運行)
 ※自動運転機能のない車両 (有人運転)
 利用料金 : 1月中 無償
 2月~ 月額 1,500円 (電話予約の場合、1,800円)
 1日券 300円
 運行主体 : 神鉄タクシー(株)
 運営協力 : NPO法人「まちなか☆モビリティ神戸北」

<MaaSアプリ「まちなか☆アプリ」>

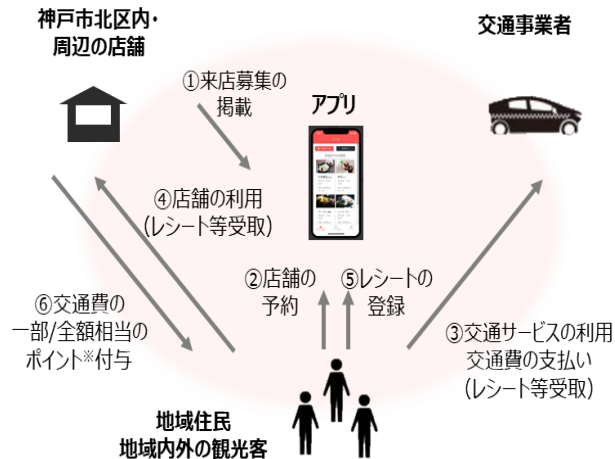


資料 : (株)日本総合研究所提供

取組内容

➤ タクシー等の公共交通機関や来店を促すサービス、キャッシュレス等のサービス内容の検証を実施

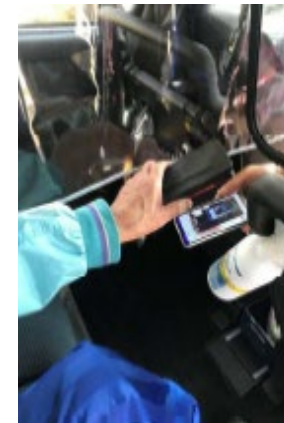
<キテネ>



資料：(株)日本総合研究所提供

- アプリを介した店舗側からの来店募集の仕組みによる、公共交通機関の活用や来店を促進するサービス
- 店舗側は、アプリでタクシー等の交通手段や店舗でのサービス利用条件等を指定して来店募集の掲載が可能
- 利用者は、アプリの来店募集から選択・予約をし、条件を満たした場合、「換金可能なポイント」が付与される

<キャッシュレス>



写真：(株)日本総合研究所提供

- ラストマイル移動サービスと路線バス（みなと観光バス）のチケットをキャッシュレスで事前購入（クレジットカード決済のみ）
- 乗降時はまちモビ☆アプリに表示されるQRコードを車内のリーダーにかざして利用

<健康管理アプリ>



- 健康診断の結果や身体情報（計測値）、歩数や食事等の生活情報をデータベース化し、健康アドバイスや健康情報を提供するサービス

(<https://mycondition.city.kobe.lg.jp/>)

<ご近所助け合いアプリ>

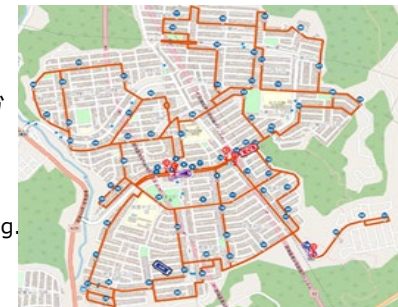


資料：goodtiming HPから抜粋

- 住民同士の有償ボランティアによる助け合いをマッチングするサービス

(<https://service.goodtiming.jp/>)

<バスロケーション>



資料：みなと観光バスHPから抜粋

- ラストマイル移動サービスと路線バス（みなと観光バス）の車両の現在位置を、地図上にリアルタイム表示

取組内容

- 潜在的な移動需要の喚起に向け、コンソーシアム参画事業者と連携したサービスを実施

＜スマホ教室＞



写真：(株)日本総合研究所提供

【開催概要】

- スマホ操作に慣れてもらうことによる
まちなかアプリ利用促進を目的に開催
- ご高齢の方を中心に合計20名が参加

＜その他取組内容＞

- 会員登録者やアンケート回答者へ
インセンティブ付与
- 地域住民へ無料乗車券配布

＜キッチンカー・イベント＞



写真：(株)日本総合研究所提供

【開催概要】

- 地域内の移動先をつくることによる
移動サービス利用促進を目的に開催
- 日替わりキッチンカーを3日間、出店

(2) 自動運転移動サービスの実装に向けた検討・検証

【実証の目的】

- 路車間協調した自動運転車両の安全かつ円滑な自動走行技術・機能等の検証を実施
- 検証した自動運転技術・機能等を活用し、安全で円滑な自動移動サービスの早期実現を目指す

【2021年度の検討方針】

- ・自動運転車両の画像センサーで取得した信号灯色情報を用いた交差点進入可否の自動判断による、円滑な交差点走行の検証
- ・2022年度以降の実証実験実施に向けた関係者との調整
- ・民間シンクタンク主催の研究会「RAPOCラボ」(主催(株)日本総合研究所)における、
自動運転移動サービスの実装に向けた「許認可を含む地域の合意形成」、「自動運転の安全性確保」についての検討